

# 高等部 進路ワーク(Gグループ) 年間指導計画

ねらい

- 卒業後「働いて生活する」ことを目指して、働くために必要な知識や技能を身につける。
- 自分の進路に関心を持ち、自己選択、自己決定する力をつける。
- 様々な活動を通して自己理解を深める。

		単 元 名	具 体 的 な 学 習 内 容
1	4月	○自分を知ろう・自他の違いを考えよう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自己紹介カードを作り、交換する</li> <li>・チェックリストを活用した生活習慣の見直し</li> <li>・自分の長所と短所を考える</li> <li>・エンカウンターによる自己開示</li> </ul>
	5月	○「働く」ってどういうこと?	<ul style="list-style-type: none"> <li>・働く上で必要な3つのスキル</li> <li>・職業体験学習に向けて</li> </ul>
	6月	○現場実習に向けて	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事前指導(目標の設定、課題の整理)</li> <li>・職場でのマナーの確認</li> </ul>
	7月	○職業技能検定に向けて ○社会人としてのマナーを身につけよう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自在ぼうき・ダスタークロスの実技指導</li> <li>・挨拶、返事、報告の実技指導</li> <li>・外部講師による接遇講座</li> <li>・電話の応対</li> <li>・メモの取り方</li> </ul>
2	9月 10月	○卒業後の生活を知ろう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相談支援専門員・就労支援ワーカーの役割</li> <li>・支援会議の目的とメンバー</li> <li>・余暇活動について</li> </ul>
	11月	○職業体験・現場実習事前、事後指導 ○公共交通機関を利用しよう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事前指導(目標の設定、課題の整理)</li> <li>・振り返り・実習の様子を評価し、今後の課題を考える</li> <li>・時刻表・路線図の見方、切符の買い方</li> <li>・公共交通機関を使う上でのマナー</li> </ul>
	12月	○食生活・生活リズムを見直そう ○面接の受け方を知ろう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・五大栄養素とバランスのよい食事</li> <li>・校外学習(バイキング形式の食堂)</li> <li>・段取りの付け方</li> <li>・入室の仕方、着席時の姿勢</li> <li>・質問に答える時のポイント</li> <li>・模擬面接</li> <li>・合同面接会の見学</li> </ul>
	1月	○履歴書を書こう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・履歴書の役割</li> <li>・長所が伝わる志望理由の書き方</li> <li>・PCで記入する際の注意事項</li> <li>・実際の用紙を使った記入練習</li> </ul>
3	2月	○職場でのトラブル対処法を考えよう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職場で起こりうるトラブルを想定し、対処法を考える</li> <li>・話し合い活動を通して、自他の違いを考える</li> </ul>
	3月	○一年間の振り返りをしよう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・振り返り用紙を記入し、自分の成長を確認する</li> </ul>

## 高等部 進路ワーク(Rグループ) 年間指導計画

ねらい

- 卒業後「働いて生活する」ことを目指して、働くために必要な知識や技能を身につける。
- 自分の進路に関心を持ち、卒業後の生活を主体的に考える態度を養う。
- 様々な活動を通して自己理解を深める。

		単 元 名	具 体 的 な 学 習 内 容
1	4月	○集団のルールを身につけよう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・正しい話の聞き方、発言の仕方</li> <li>・ルールを意識したカードゲーム</li> <li>・教師の示範を見ての話し合い活動</li> <li>・困った時の対処法</li> <li>・初日、最終日の挨拶の仕方</li> <li>・正しい身だしなみ(気温に合った衣服の選択)</li> <li>・休み時間の過ごし方</li> <li>・事前指導(目標の設定、課題の整理)</li> <li>・職場でのマナーの確認</li> <li>・振り返り用紙の記入</li> <li>・今後の課題の整理</li> <li>・自在ぼうき・ダスタークロスの実技指導</li> </ul>
	5月	○職場でのスキルを身につけよう	
	6月	○現場実習に向けて	
	7月	○現場実習を振り返ろう  ○職業技能検定に向けて	
2	9月	○電車やバスを利用しよう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・切符の買い方のシミュレーション</li> <li>・時刻表の味方</li> <li>・校外学習(駅での乗降練習)</li> <li>・教師の示範を見ての話し合い活動</li> <li>・正しい言葉遣いと取り次ぎ方</li> <li>・欠勤や遅刻の連絡方法</li> <li>・内線電話を使ったロールプレイ</li> <li>・事前指導(目標の設定、課題の整理)</li> <li>・日誌や評価表を見ながらの振り返り</li> <li>・福祉サービスの種類について</li> <li>・相談支援専門員について</li> <li>・サービス等利用計画について</li> <li>・暮らしを豊かにする余暇活動について</li> <li>・市役所や相談機関の役割</li> </ul>
	10月	○電話の受け応えをマスターしよう	
	11月	○現場実習・校内実習に向けて	
	12月	○現場実習・校内実習を振り返ろう  ○卒業後の生活を考えよう	
3	1月	○先輩に聞いてみよう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・卒業生を招いて、就労や生活についての話を聞く</li> <li>・話を聞いて、卒業後の自分像を考える</li> <li>・工賃、給料について</li> <li>・簡単家計簿のつけ方(収入と支出)</li> <li>・障害者年金について</li> <li>・職場でのトラブルへの対処法を学ぶ</li> <li>・トラブル対応マニュアルの作成</li> <li>・振り返り用紙を記入し、自分の成長を確認する</li> </ul>
	2月	○正しくお金をつかおう  ○職場でのトラブル対処法を考えよう	
	3月	○一年間を振り返ろう	

# 職業生活(高等部)

妙高市立総合支援学校

## 1 指導の重点

- ・働くことの意義を理解し、作業を通して卒業後の日中活動に必要な力を身につける。
- ・自分の進路に関心をもち、様々な活動を通して自己理解を深める。

## 2 職業生活年間配列表

		進路ワーク			作業学習		
		G	R	Y	普通学級		重複学級
					屋外作業	屋内作業	
一学期	4月	○自分を知らう・自他の違いを考えよう	○集団のルールを身につけよう		○校地整備 ○堆肥作り ○土作り ○野菜の種まき	○プラ板製品作り ○さきおり ○アクリルたわし	○軽作業 ・ピン抜き ・ピンたたき ・コイル分解 ・ペットボトルラベルはがし
	5月	○「働く」ってどういうこと？	○職場でのスキルを身につけよう				
	6月	○現場実習に向けて	○現場実習に向けて		○ラベンダーの収穫		
	前期現場実習(2, 3年生: 校外の事業所で1~3週間実習を行う)						
	7月	○職業技能検定に向けて	○現場実習を振り返ろう				
二学期	8月	○社会人としてのマナーを身につけよう	○職業技能検定に向けて				○軽作業 ・ピン抜き ・ピンたたき ・コイル分解 ・ペットボトルラベルはがし
	9月	○卒業後の生活を知ろう	○電車やバスを利用しよう		○野菜の栽培と収穫		
	10月	○職業体験・現場実習事前、事後指導	○電話の受け応えをマスターしよう				
	11月	○公共交通機関を利用しよう	○現場実習・校内実習に向けて		○落ち葉拾い		
後期現場実習・校内実習(1年生: 校内実習2週間 2, 3年生: 校外の事業所で1~3週間実習を行う)							
	12月	○食生活・生活リズムを見直そう	○現場実習・校内実習を振り返ろう				
三学期	1月	○面接の受け方を知ろう	○卒業後の生活を考えよう		○除雪 ○校地整備	○ラベンダー製品作り	○軽作業 ・ピン抜き ・ピンたたき ・コイル分解 ・ペットボトルラベルはがし
	2月	○履歴書を書こう  ○一年間の振り返りをしよう	○先輩に聞いてみよう  ○職場でのトラブル対処法を考えよう ○一年間を振り返ろう		○野菜の栽培と収穫、販売		



## 高等部「職業生活」全体計画

### 1 指導の形態

#### (1) 指導の重点

- ・働くことの意義を理解し、作業を通して卒業後の日中活動に必要な力を身につける。
- ・自分の進路に関心を持ち、様々な活動を通して自己理解を深める。

#### (2) 指導方法・指導上の留意点

職業生活は、「作業学習」「進路ワーク」「職業体験学習・産業現場等における実習(現場実習)・校内実習」の3つで構成している。

「作業学習」と「進路ワーク」では、卒業後の進路や、働くことにかかわるニーズに応じて、グループ(普通学級グループ、重複学級グループ)を編成し、各グループのねらいを設定して学習に取り組む。「職業体験学習・現場実習・校内実習」では、学級担任、進路指導担当で作業の様子や支援の経過、実態、進路希望など一人一人の情報を共有し、実習先を選定する。

#### (3) 指導内容

作業学習	ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>○作業の確実性や持続性、巧緻性等を高め、状況に応じて作業する力を身につける。</li> <li>○周囲の人と関わり合いながら作業に取り組み、あいさつ、返事や必要なときに適切な意思表示・報告・連絡・相談を自分から行うことができる。</li> <li>○作業に意欲や見通しを持って取り組み、成果や課題を次に活かす力を身につける。</li> </ul>	
	学習内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・室内作業(さきおり、アクリルたわし製作、プラ板小物製作、ラベンダー製品作り、コイル分解、ピンたたき、ピン抜き、ペットボトルリサイクル 等)</li> <li>・屋外作業(畑作業、校地整備、除雪 等)</li> </ul>	
進路ワーク	生徒の実態に応じて3つのグループに分かれて学習を行う。		
	Gグループ	ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>○卒業後「働いて生活する」ことを目指して、働くために必要な知識や技能を身に付ける。</li> <li>○自分の進路に関心を持ち、自己選択、自己決定する力を付ける。</li> <li>○様々な活動を通して自己理解を深める。</li> </ul>
		学習内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自己理解 ・身だしなみ ・履歴書について ・トラブル対処法 ・ビジネスマナー</li> <li>・余暇 ・公共の機関の利用について ・電話の応対 ・職業技能検定 等</li> </ul>
	Rグループ	ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自分の進路に関心を持ち、卒業後の生活を主体的に考える態度を養う。</li> <li>○様々な活動を通して自己理解を深める。</li> </ul>
		学習内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自己理解 ・集団のルール ・身だしなみ ・余暇 ・電話の応対</li> <li>・お金の使い方 ・体調管理(食事・睡眠・生活リズム) 等</li> </ul>
	Yグループ	ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>○友だちや教師と一緒にダンスや体操で身体を動かすことができる。</li> <li>○簡単なルールに従って友だちと一緒に各種ゲームに取り組むことができる。</li> <li>○iPadのアプリを通して、簡単な操作方法を覚える。</li> </ul>
学習内容		<ul style="list-style-type: none"> <li>・体操 ・ダンス ・音楽 ・各種ゲーム ・iPad操作 等</li> </ul>	
現場職業体験・校内実習	ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>○体験や実習を通して、働くことへの理解や関心を高め、生徒の勤労観や職業観を育てる。</li> <li>○働く体験を通して自分の適性や適職が分かり、卒業後の進路について見通しを立てる。</li> </ul>	
	学習内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>(職業体験)水曜日または金曜日に、教師と一緒に就労やサービス利用の体験を積む。</li> <li>(現場実習)原則2週間、近隣の福祉事業所や一般事業所で、就労やサービスの練習をする。</li> <li>(校内実習)継続して仕事をすることで働くことへの関心、意欲を高め、働くために必要な態度やルール、マナーを身に付ける。</li> </ul>	

(4) 目標設定と評価の方法

	目標設定	評価方法
作業 学習	生徒の実態を把握し、個別の指導計画、評価シートをもとに個々に目標を設定する。	実習日誌の記入による自己評価、仲間、担当職員による他者評価をもとに評価をする。
進路 ワーク	生徒の実態把握、体験や実習での様子、担任との情報交換等から目標を設定する。	G,R:授業での発言、ワークシート、担当職員による他者評価をもとに評価をする。 Y:生徒の活動への参加や取り組みの様子をもとに評価を行う。
現場実習 職場体験	生徒の実態を把握し、生徒と担任の教育相談を経て、目標を設定する。体験・実習後に再度、教育相談を行い、体験・実習の振り返りを行い、後期の目標を設定する。	実習日誌の記入による自己評価と担任による評価、現場実習先からの評価表を比較し、次の課題を設定する。

2 「作業学習(普通学級グループ)」

(1)ねらい

○作業の確実性や持続性、巧緻性等を高め、状況に応じて作業する力を身につける。

○周囲の人と関わり合いながら作業に取り組み、あいさつ、返事や必要なときに適切な意思表示・報告・連絡・相談を自分から行うことができる。

○作業に意欲や見通しを持って取り組み、成果や課題を次に活かす力を身につける。

(2)主な作業内容

・室内作業(さきおり、アクリルたわし製作、プラ板小物製作、ラベンダー製品作り、コイル分解、ピンたたき、ピン抜き、ペットボトルリサイクル 等)

・屋外作業(畑作業、校地整備、除雪 等)

(3)指導方法・指導上の留意点

○幅広く様々な作業種の経験を増やすことを目的に、作業は固定せず、その都度分担をして作業に取り組んでいる。

○「働くときの言葉の練習」や「身だしなみチェック」を行い、社会人としてふさわしい身なりや態度で作業に臨める。

(4)目標設定及び評価の方法

○学級担任、作業担当と相談し、目標を設定する。実習日誌の記入による自己評価、仲間、担当職員による他者評価をもとに評価をする。

(5)指導計画

		単元名	学習内容
1 学期	4月	オリエンテーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作業学習の意味や目的を確認する。</li> <li>・作業の時間の一連の流れを確認する。</li> <li>・作業内容を知る。</li> </ul>
	5月	作業に取り組もう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・物の置き場所を覚え、準備、片付け、清掃を正しく行う。決められた時間、集中して作業に取り組む。</li> <li>・挨拶、返事、報告等に必要な言葉を繰り返し練習する。</li> </ul>
	6月	意欲的に作業に取り組もう	(現場実習)
	7月	1学期を振り返ろう	
2 学期	8月	目標を持って作業に取り組もう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目標を確認する。</li> </ul>
	9月		<ul style="list-style-type: none"> <li>・任された仕事に責任を持って取り組む。</li> </ul>
	10月	にしき彩に向けて準備をしよう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・にしき彩に向けて販売の準備をする。</li> <li>・お客様を意識して製品作りを行う。</li> </ul>
	11月		(現場実習・校内実習)
12月	2学期を振り返ろう		
3 学期	1月	作業の質を高めよう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目標を確認する。</li> </ul>
	2月	新しい作業種に挑戦しよう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・継続して取り組んできた作業をより丁寧に行うように心掛ける。</li> <li>・新しい作業に取り組み、作業の幅を広げる。</li> </ul>
	3月	1年間を振り返ろう	

3「作業学習(重複学級グループ)」

(1)ねらい

- 自分の作業手順、作業内容、活動の終了が分かる。
- 自分のペースで(道具を使って)時間いっぱい作業を続けることができる。
- 休憩時間を有意義に過ごすことができる。
- 困ったときに助けを求めたり、自分の意思を伝えたり、報告したりできる。
- 効率よく作業ができるように工夫することができる。

(2)主な指導内容

・ピン抜き ・コイル分解 ・ペットボトル潰し ・ペットボトル分解 ・ペットボトルラベルはがし ・シュレッダー ・紙ちぎり

(3)指導方法・指導上の留意点

タイムタイマーを使用して終了の時間を示す。報告する場所を分かりやすくするために、MTの場所を固定する。また、生徒全員からMTが見える位置に生徒の机を配置する。混み合わないよう報告の待機場所も設置する。

(4)目標設定及び評価の方法

記録用紙に毎時間の作業量を生徒ごとに記録する。

(5)指導計画

		単元名	学習内容
1 学 期	4月	オリエンテーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作業学習の意味や目的を確認する。</li> <li>・作業の時間の一連の流れを確認する。</li> <li>・目標を決める。</li> </ul>
	5月	作業に取り組もう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・物の置き場所を覚え、準備、片付け、清掃を正しく行う。決められた時間、集中して作業に取り組む。</li> </ul>
	6月	意欲的に作業に取り組もう	(現場実習)
	7月	1学期を振り返ろう	
2 学 期	8月	目標を持って作業に取り組もう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目標を確認する。</li> </ul>
	9月		<ul style="list-style-type: none"> <li>・任された仕事に責任を持って取り組む。</li> </ul>
	10月	にしき彩に向けて準備をしよう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・にしき彩に向けて販売の準備をする。</li> </ul>
	11月		(現場実習・校内実習)
	12月	2学期を振り返ろう	
3 学 期	1月	作業の質を高めよう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目標を確認する。</li> </ul>
	2月	新しい作業種に挑戦しよう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・継続して取り組んできた作業をより丁寧に行うように心掛ける。</li> <li>・新しい作業に取り組み、作業の幅を広げる。</li> </ul>
	3月	1年間を振り返ろう	

4 「進路ワークG&R」

(1) ねらい

G	<ul style="list-style-type: none"> <li>○卒業後「働いて生活する」ことを目指して、働くために必要な知識や技能を身につける。</li> <li>○自分の進路に関心を持ち、自己選択、自己決定する力をつける。</li> <li>○様々な活動を通して自己理解を深める。</li> </ul>
R	<ul style="list-style-type: none"> <li>○卒業後「働いて生活する」ことを目指して、働くために必要な知識や技能を身につける。</li> <li>○自分の進路に関心を持ち、卒業後の生活を主体的に考える態度を養う。</li> <li>○様々な活動を通して自己理解を深める。</li> </ul>

(2) 主な指導内容

G	<ul style="list-style-type: none"> <li style="width: 20%;">・自己理解</li> <li style="width: 20%;">・身だしなみ</li> <li style="width: 20%;">・履歴書について</li> <li style="width: 20%;">・トラブル対処法</li> <li style="width: 20%;">・ビジネスマナー</li> <li style="width: 20%;">・余暇</li> <li style="width: 20%;">・公共の機関の利用について</li> <li style="width: 20%;">・電話の応対</li> <li style="width: 20%;">・職業技能検定</li> <li style="width: 20%;">等</li> </ul>
R	<ul style="list-style-type: none"> <li style="width: 20%;">・自己理解</li> <li style="width: 20%;">・集団のルール</li> <li style="width: 20%;">・身だしなみ</li> <li style="width: 20%;">・余暇</li> <li style="width: 20%;">・電話の応対</li> <li style="width: 20%;">・お金の使い方</li> <li style="width: 20%;">・体調管理(食事・睡眠・生活リズム)</li> <li style="width: 20%;">等</li> </ul>

(3) 指導方法・指導上の留意点

- 卒業後、社会人として自立した生活を送るために必要とされる力やスキルを身に付けることをねらいとし、学習内容を設定する。
- 生徒の実態に応じて以下の3つのグループに分かれて学習することで、進路ワークの目標が達成できるようにする。
- G: 仲間とのディスカッションを通して、自己理解を深める。
- R: SST等で適切なコミュニケーションスキルの習得を目指す。
- Y: 卒業後の生活を豊かに過ごすため、余暇活動の充実を目指す。

(4) 目標設定及び評価の方法

- 生徒の実態把握、体験や実習での様子、担任との情報交換等から目標を設定する。授業での発言やワークシート、担当職員による他者評価をもとに評価をする。

(5) 指導計画

【Gグループ】

		単元名	具体的な学習内容
	4月	○自分を知らう・自他の違いを考えよう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自己紹介カードを作り、交換する</li> <li>・チェックリストを活用した生活習慣の見直し</li> <li>・自分の長所と短所を考える</li> <li>・エンカウンターによる自己開示</li> </ul>
	5月	○「働く」ってどういうこと?	<ul style="list-style-type: none"> <li>・働く上で必要な3つのスキル</li> <li>・職業体験学習に向けて</li> </ul>
	6月	○現場実習に向けて	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事前指導(目標の設定、課題の整理)</li> <li>・職場でのマナーの確認</li> </ul>
	7月	○職業技能検定に向けて	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自在ぼうき・ダスタークロスの実技指導</li> </ul>
		○現場実習を振り返ろう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・振り返り用紙の記入</li> <li>・今後の課題の整理</li> </ul>
		【夏季休業中】清掃技能検定	

二 学 期	9月	○履歴書を書こう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・履歴書の役割、長所が伝わる志望理由の書き方</li> <li>・PCできにゅうする際の注意事項</li> <li>・実際の用紙を使った記入練習</li> </ul>
	10月	○面接の受け方を知ろう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入室の仕方、着席時の姿勢</li> <li>・質問に答えるときのポイント</li> <li>・模擬面接</li> <li>・合同面接会の見学</li> </ul>
	11月	○現場実習に向けて ○職業体験・現場実習事前、事後指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事前指導(目標の設定、課題の整理)</li> <li>・職場でのマナーの確認</li> </ul>
	12月	○卒業後の生活を考えよう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉サービスの種類について</li> <li>・相談支援専門員について</li> <li>・サービス等利用計画について</li> <li>・暮らしを豊かにする余暇活動について</li> <li>・市役所や相談機関の役割</li> </ul>
○先輩に聞いてみよう・・・卒業生を招いて、就労や卒業後の生活についての話しを			
三 学 期	1月	○職場でのトラブル対処法を考えよう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職場で起こりうるトラブルを想定し、対処法を考える</li> <li>・話し合い活動を通して、自他の違いを考える</li> </ul>
	2月	○お金の使い方について考えよう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・工賃、給料について</li> <li>・家計簿の付け方(収入と支出について)</li> <li>・障がい者年金について</li> </ul>
	3月	○一年間の振り返りをしよう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・振り返り用紙を記入し、自分の成長を確認する</li> </ul>

【Rグループ】

	単 元 名	具体的な学習内容	
一 学 期	4月	○集団のルールを身につけよう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・正しい話の聞き方、発言の仕方</li> <li>・教師の示範を見ての話し合い活動</li> </ul>
	5月	○職場でのスキルを身につけよう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・困った時の対処法</li> <li>・初日、最終日の挨拶の仕方</li> <li>・正しい身だしなみ(気温に合った衣服の選択)</li> <li>・休み時間の過ごし方</li> </ul>
	6月	○現場実習に向けて	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事前指導(目標の設定、課題の整理)</li> <li>・職場でのマナーの確認</li> </ul>
	7月	○現場実習を振り返ろう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・振り返り用紙の記入</li> <li>・今後の課題の整理</li> </ul>

二 学 期	9月	○1日の生活リズムを整えよう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の生活リズムを振り返る</li> <li>・時間を管理するポイントを知る</li> </ul>
	10月	○電話の受け応えをマスターしよう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教師の示範を見ての話し合い活動</li> <li>・正しい言葉遣いと取り次ぎ方</li> <li>・欠勤や遅刻の連絡方法</li> <li>・内線電話を使ったロールプレイ</li> </ul>
	11月	○現場実習・校内実習に向けて	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事前指導(目標の設定、課題の整理)</li> </ul>
	12月	○現場実習・校内実習を振り返ろう  ○卒業後の生活を考えよう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日誌や評価表を見ながらの振り返り</li> <li>・福祉サービスの種類について</li> <li>・相談支援専門員について</li> <li>・サービス等利用計画について</li> <li>・暮らしを豊かにする余暇活動について</li> <li>・市役所や相談機関の役割</li> </ul>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> ○先輩に聞いてみよう・・・卒業生を招いて、就労や卒業後の生活についての話しを </div>			
三 学 期	1月	○健康につながる食事をしよう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・三大栄養素とバランスのよい食事</li> </ul>
	2月	○正しくお金をつかおう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・工賃、給料について</li> <li>・家計簿のつけ方(収入と支出について)</li> <li>・障害者年金について</li> </ul>
	3月	○一年間を振り返ろう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・振り返り用紙を記入し、自分の成長を確認する</li> </ul>

4 「進路ワークY」

(1) ねらい

1 学期	○教師の支援を受けながら、簡単な体操で身体を動かすことができる。 ○自分で画像を見て曲を選び、動画を見たり踊ったりすることができる。 ○様々なゲームを友達と一緒にすることができる。
2 学期	○タブレットのタッチやドラッグ等の初歩的な操作の仕方を知り、扱いに慣れることができる。 ○将来の余暇につながるゲームを友達と一緒にすることができる。 ○学習したことを他者に伝える。 ○生活を工夫しようとする。
3 学期	○自分で画像を見て曲を選び、動画を見たり踊ったりすることができる。 ○様々なゲームを友達と一緒にすることができる。

(2) 主な指導内容

・体操 ・ダンス ・音楽 ・ゲーム iPad操作

(3) 指導方法・指導上の留意点

- 余暇活動の幅を広げられるように、様々な種類のゲームを設定する。
- 対人関係を学ぶ場として友達と関わる場面を設ける。

(4) 目標設定及び評価の方法

- 個々の実態からそれぞれの目標を設定し、活動への参加や取り組みの様子をもとに評価を行う。

(5) 指導計画

【Yグループ】

	単 元 名	具体的な学習活動
4月	余暇活動を楽しもう① ～体操やダンスで身体を動かそう～	<ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な器具を使い、簡単な体操を行う。</li> <li>・テレビ画面を見ながらダンスをしたり椅子に座って視聴したりする。</li> <li>ルールを守りながら、各種ゲームに参加する。</li> </ul>
5月		
6月		
7月		
9月	余暇活動を楽しもう② ～iPadを触ってみよう～	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ルールを守りながら、各種ゲームに参加する。</li> <li>・テレビ画面を見ながらダンスをしたり椅子に座って視聴したりする。</li> <li>・タブレットで活動を振り返る。</li> <li>・楽しかったことをタブレットをタッチして発表する。</li> <li>・iPadのアプリを通して基本的な操作方法を学ぶ。</li> </ul>
10月		
11月		
12月		
1月	余暇活動を楽しもう③ ～iPadの操作を覚えよう～	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テレビ画面を見ながらダンスをしたり椅子に座って視聴したりする。</li> <li>・ルールを守りながら、各種ゲームに参加する。</li> <li>・iPadのアプリを通して基本的な操作方法を学ぶ。</li> </ul>
2月		
3月		